

請求の範囲

- [請求項1] 水、芳香族基を有するアルコール、芳香族基を有するエーテル及び少なくとも1種のセルロース誘導体を含み、pHが5～9であり、下記の(i)～(viii)を全て満たす、塗膜剥離組成物
- (i) 5℃、せん断速度 0.1 s^{-1} の時の粘度 η_1 が、80,000～500,000 mPa・sの範囲内にある；
- (ii) 5℃、せん断速度 $1,000 \text{ s}^{-1}$ の時の粘度 η_2 が200～1,000 mPa・sの範囲内にある；
- (iii) 25℃、せん断速度 0.1 s^{-1} の時の粘度 η_3 が、20,000～200,000 mPa・sの範囲内にある；
- (vi) 25℃、せん断速度 $1,000 \text{ s}^{-1}$ の時の粘度 η_4 が、200～1,000 mPa・sの範囲内にある；
- (v) せん断速度 0.1 s^{-1} の時の温度変化率 η_1/η_3 が1.5～5.0の範囲内にある；
- (vi) せん断速度 $1,000 \text{ s}^{-1}$ の時の温度変化率 η_2/η_4 が0.85～2.0の範囲内にある；
- (vii) 25℃でのチクソ比 η_3/η_4 が50～1,000の範囲内にある；及び
- (viii) 5℃でのチクソ比 η_1/η_2 が100～1,000の範囲内にある。
- [請求項2] 芳香族基を有するアルコールと芳香族基を有するエーテルの総和は、塗膜剥離組成物全体の30～85質量%である、請求項1に記載の組成物。
- [請求項3] セルロース誘導体がメチルセルロース、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ブチルセルロース及びプロピルセルロースからなる群から選ばれる少なくとも1種である、請求項1又は2に記載の組成物。
- [請求項4] セルロース誘導体の含有量が全体量の0.8～3質量%である請求項1～3のいずれか1項に記載の組成物。
- [請求項5] 請求項1～4のいずれかに記載の塗膜剥離組成物を塗膜に塗布し、塗膜

を剥離することを特徴とする塗膜の剥離方法。